



「豊岡市事業承継支援ネットワーク」設立・記念講演会

近年、中小企業経営者の高齢化が進展する中、事業を承継する後継者の確保が困難になっているが、事業者の意識はまだ低い現状である。

本市も例外ではなく、事業承継問題の周知・啓発などの取組みを強化するため、市と関係団体等が「豊岡市事業承継支援ネットワーク」を設立する。

また、設立記念の講演会を開催する。

1 設立趣旨

(1) 豊岡市の事業所の現状について

平成20年8月に豊岡商工会議所が行った「事業承継に関するアンケート」

(243事業所回答)では、以下の結果が出ている。

回答した事業所の代表者の約50%が61歳以上となっており、代表者の高齢化が進んでいる。

回答した事業所の45%は、後継者が決まっていない。

後継者が決まっていない事業所のうち、27%の事業所の代表者は誰かに継がせたいと考えている。

後継者が決まっている事業所の代表者のうち、79%が子、6%がその他親族、2%が配偶者を後継者候補に挙げている。

(2) 事業承継支援の必要性

事業承継には一定の期間(約10年)が必要であり、高齢化が進む現経営者への早期意識付けが急務である。

市では経済成長戦略に、「事業承継マッチング支援プロジェクト」を位置づけ、セミナーなどの事業を行ってきたが、より効果的な周知・啓発が必要である。

事業所を現状のままにしておくと、事業所の減少や縮小につながり、ひいては地域経済の基盤の弱体化を招くことになる。

2 「豊岡市事業承継支援ネットワーク」の概要

(1) 設立日

11月19日(月)

(2) 構成員

豊岡市、豊岡商工会議所、豊岡市商工会、(株)但馬銀行、但馬信用金庫、近畿税理士会豊岡支部(オブザーバー)

(3) 主要な事業

各種啓発セミナーの開催

個別相談会の実施

事業承継に関する情報提供



3 設立記念講演会の開催

(1) 日時

11月19日(月)午後1時30分～3時(受付 午後1時)

(2) 場所

じばさんT A J I M A 6階 豊岡商工会議所会議室(大磯町1-79)

(3) 内容

豊岡市長あいさつ

「豊岡市事業承継支援ネットワーク」設立趣旨の説明

記念講演

演題 「失敗事例から学ぶ親子間承継について」

講師 田原会計事務所副所長 税理士 津田 弘一 氏

【プロフィール】

昭和47年生まれ。大手会計事務所勤務後、三田市で開業。現在、事務所を丹波市に移転。会計事務所として経営革新法(法に基づく承認制度で、企業が経営革新計画を策定し、承認されるとさまざまな支援を受けることができる)取得。自身も義父の経営する税理事務所の事業承継を進めている。

〔問合せ〕豊岡市経済部経済課 0796-23-4480